

CATV技術者 資格制度のあらまし

Cable Television / Communication

A stylized illustration of a computer monitor on a desk, positioned in the center-left of the page. The monitor is blue and the desk is light blue.

どなたでも
受験できます。

CBT試験の導入により
希望する日時や会場で試験を
受けることができます。

eラーニングの講習により
時間や場所を問わず
学習できます。

一般社団法人 日本CATV 技術協会

<https://www.shikaku.catv.or.jp/>

CATV技術者資格のご紹介



一般社団法人日本CATV技術協会は、CATVにおける技術的能力が一定のレベルに達していると認定した方に資格を付与する制度を1976年に開始し、現在に至るまでこの資格制度を通じてCATVに携わる方々の技術力の維持向上に努めてまいりました。2021年11月から科目の整理統合、カリキュラムの見直し、eラーニングやCBTの導入などを行い、新しいCATV技術者資格制度を開始しておりますのでご紹介いたします。

CATV技術者資格取得のメリット

1. ケーブルテレビ事業の運営に従事する方

ケーブルテレビに関する専門的技術と正しい知識をもった技術者を育成することができます。また、有線テレビジョン放送の放送法に基づく登録申請には「一般放送の業務を的確に遂行するに足りる技術的能力があること」が求められますが、CATV技術者資格の取得者を配置することで示すことができます。

2. CATV関係の工事やメンテナンスに従事する方

CATV設備の工事に必要とされる技術や知識、放送方式やケーブルの敷設等に関する技術基準、CATV設備の信頼性と安全性に関する技術基準などが習得できるため、高品質の工事やメンテナンスの実現に貢献できます。ケーブルテレビ事業者や発注事業者によっては、CATV技術者資格の取得者を工事発注要件に指定している場合があるため、仕事の受注にも役立ちます。

3. CATV関係機器設備の開発や製造販売に従事する方

CATVに利用される機器や設備に関する知識を習得できるので、高品質・高性能な製品の実現に貢献できます。CATVに関する専門的技術と正しい知識をもって営業活動を行うことが可能なので、お客様や取引先との信頼関係の醸成に役立ちます。

4. 建造物受信障害予測事前調査に従事する方

建築確認の申請を自治体へ行う際、建造物が一定規模以上のときは、建造物受信障害予測事前調査結果報告を自治体から要求される場合があります。自治体の中高層建築物の建築に関する指導要領等に、CATV技術者資格の取得者が障害予測事前調査を行うこと、と指定されていることがあるため、仕事の受注に役立ちます。

制度の概要

1. 資格の種類

資格の種類	求められる技術的能力
CATV総合監理技術者	CATVのシステム、調査・施工及びブロードバンドの各分野において専門的な技術知識(法令に関する知識を含む)を有し、CATVの運用、工事、メンテナンス及び設備機器の開発・製造・販売並びに建造物受信障害予測調査の業務を円滑に実施することができる能力またはこれらの業務を総合的に監理できる能力
第1級CATV技術者	CATVのシステム及び調査・施工の各分野において専門的な技術知識(法令に関する知識を含む)を有し、CATVの運用、工事、メンテナンス及び設備機器の開発・製造・販売並びに建造物受信障害予測調査の業務を円滑に実施することができる能力またはこれらの業務を監理できる能力
第2級CATV技術者	CATVのシステム、調査・施工及びブロードバンドの各分野において基本的な技術知識(法令に関する知識を含む)を有し、CATVの利用者に対して適切な指導や助言ができる能力

2. 講習試験科目

資格の種類	講習科目及び試験科目			
	システム	調査・施工	ブロードバンド	CATVの基礎
CATV総合監理技術者※	○	○	○	—
第1級CATV技術者	○	○	—	—
第2級CATV技術者	—	—	—	○

※システム、調査・施工、ブロードバンドを受講受験し、ブロードバンド科目の試験のみ不合格だった場合は、第1級CATV技術者資格が取得できます。

《科目合格》

次の場合は科目合格となります。科目合格の有効期間は2年間です。有効期限内であれば、合格している科目は再度受験する必要はありません。

例：「システム」、「調査・施工」を受験し、いずれかの科目が不合格となった場合。

3. 講習試験の学習内容

科目	科目の内容	
システム	・CATVを含むデジタル放送の主要技術 ・HFC型及びFTTH型CATVシステムの構成や特徴 ・ビル共同受信設備設計技術	
調査・施工	・第1編 受信調査：テレビ電波の電波伝搬、建造物受信障害の予測・調査・改善技術 ・第2編 施工：CATVシステムの設置施工技術、工事施工管理と施設の保守・保全 ・第3編 法規：法令理解のための基礎知識、有線テレビジョン関連法規	
ブロードバンド	・ネットワークの基礎技術 ・DOCSIS/PONシステム/VoIP/IPTVの概要と特徴 ・ネットワークの安全・信頼性	
CATVの基礎	・衛星放送、地上デジタル放送、CATVの概要と関連する基礎知識 ・HFC型、FTTH型CATVシステムの概要 ・デジタル放送の受信技術の基礎	・CATVシステムの施工技術の基礎 ・通信ネットワークの基礎 ・DOCSIS/PON/VoIP/IPTVの概要 ・法令理解のための基礎知識

講習試験の概要

1. 講習試験実施時期

資格の種類	申込受付	eラーニング講習(予定)	CBT試験(予定)
CATV総合監理技術者	11月上旬頃	12月初旬～ 2月中旬頃	1月上旬から2月下旬
第1級CATV技術者			
第2級CATV技術者	5月頃	6月中旬頃～ 8月中旬頃	7月上旬から8月下旬

2. お申し込み方法

インターネットから当協会のサイトにアクセスしてお申し込みください。

URL : <https://www.shikaku.catv.or.jp/>

※郵送でのお申し込みはできません。

3. 講習試験方法

講習方法:eラーニング講習

試験方法:CBT試験

講習方法:eラーニング講習



e-ラーニング風景

講習は、eラーニングによる学習となります。インターネットの利用環境とパソコンやスマートフォン、タブレット端末を用いて、通勤時間帯や自宅などで、いつでもどこでも好きなときに学習することができます。



【各科目の講習に要する標準的な時間】

資格の種類	科目	標準的な時間	左記の合計時間
CATV総合監理技術者	システム	12時間	50時間
	調査・施工	24時間	
	ブロードバンド	14時間	
第1級CATV技術者	システム	12時間	36時間
	調査・施工	24時間	
第2級CATV技術者	CATVの基礎	22時間	22時間

試験方法：CBT試験



各自で試験会場(テストセンター)を予約後、会場に行き備え付けのパソコンを使って試験を受けていただきます。

パソコン操作は、マウスとキーボードを使った簡単な操作だけです。

予約は試験実施期間中の希望する日時(土日祝日も可能)で、試験会場(テストセンター)を選んで受験することができます。



CBT試験会場風景

【試験時間、試験会場数】2022年12月現在

資格の種類	試験実施期間(予定)	試験時間	試験会場数※
CATV総合監理技術者	1月上旬から2月下旬まで	60分×3科目	全国に約230箇所
第1級CATV技術者		60分×2科目	全国に約300箇所
第2級CATV技術者	7月上旬から8月中旬まで	60分×1科目	全国に約300箇所

※試験会場数は、追加、廃止等で変更となる場合があります。

4.受講受験料金(税込)

資格の種類	テキスト	受講 (eラーニング)	受験 (CBT試験)	事務手数料	合計料金
CATV総合監理技術者	¥15,840	¥19,800	¥16,500	¥3,300	¥55,440
第1級CATV技術者	¥11,880	¥13,200	¥11,000	¥3,300	¥39,380
第2級CATV技術者	¥3,960	¥6,600	¥5,500	¥3,300	¥19,360

※合格時には別途技術者証発行手数料3,300円が必要です。

5.資格を取得するための条件

どなたでも受講受験できます。

6.CATV技術者証の交付

資格試験に合格された方には、合否結果通知とCATV技術者証の交付申請書をお送りします。申請書を提出された方には、当協会から技術者証を交付します。

7.資格の有効期間

資格の有効期間は、全て5年間です。引き続き資格を有効とするためには、更新手続き(5ページ参照)を行っていただきます。

更新の概要

CATV技術者資格の有効期間は5年間です。有効期間満了後も引き続き資格を有効とするためには、更新手続きを行っていただきます。

更新!



1. 更新講習実施時期

資格の種類	申込受付(予定)	eラーニング講習(予定)
CATV総合監理技術者	11月上旬頃	12月初旬～1月末頃
第1級CATV技術者		
第2級CATV技術者	5月頃	6月中旬頃～7月末頃

2. お申し込み方法

インターネットから当協会のサイトにアクセスしてお申し込みください。

URL : <https://www.shikaku.catv.or.jp/>

3. 更新講習方法

講習方法:eラーニング講習



パソコンやスマートフォン、モバイル端末を使用して自己学習し、eラーニング講習内の修了試験に合格していただきます。

4. 更新料金(税込)

資格の種類	eラーニング	テキスト	技術者証	事務手数料	合計料金
CATV総合監理技術者	¥8,250	¥15,840	¥3,300	¥3,300	¥30,690
第1級CATV技術者	¥5,500	¥11,880	¥3,300	¥3,300	¥23,980
第2級CATV技術者	¥2,750	¥3,960	¥3,300	¥3,300	¥13,310

※eラーニングは¥2,750 / 科目、テキスト代は¥3,960 / 科目

5. CATV技術者証の交付

eラーニング講習内での修了試験に合格した方には、当協会からCATV技術者証を交付し、送付いたします。

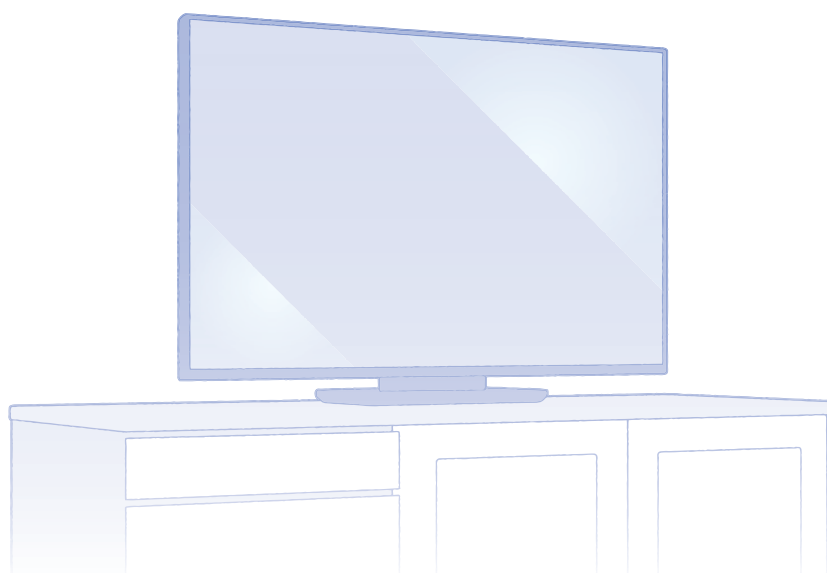
【CATVエキスパート資格を保有している方の移行手続きについて】

CATVエキスパート資格は2026年3月31日で廃止となります。2025年11月のお申し込みが最終となりますので、それまでに申込手続きを行い「CATV総合監理技術者」、「第1級CATV技術者」のいずれかを受講受験し資格を取得してください。なお、「CATV総合監理技術者」、「第1級CATV技術者」を取得できなかった方、移行手続きをされなかった方は、2026年4月1日より、自動的に資格は失効となります。

<お申し込み時期>

CATVエキスパート資格廃止によるお申し込みは、2023年11月(予定)、2024年11月(予定)、2025年11月(予定)に行います。2025年11月(予定)が最終となります。

詳細につきましては、ホームページをご参照ください。



<https://www.shikaku.catv.or.jp/>

CATV技術者資格

検 索



お問い合わせ

一般社団法人 日本CATV 技術協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿6-28-8 ラ・ベルティ新宿

TEL : **03-5155-6282** (資格制度専用電話 / 平日 9:30 ~ 17:00)

FAX : **03-5273-4675**

E-mail : syoumei@catv.or.jp

